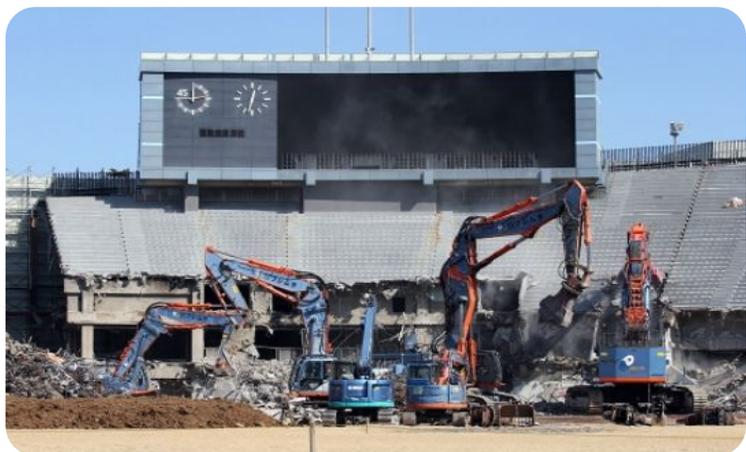


発行所 全日本建設交運一般労働組合
栃木県本部 〒327-0315
栃木県佐野市吉水駅前1-2-1
0283-62-7312 fax 0283-62-7318
http://www.dumptcg.org/
E-mail:kenkourou@dumptcg.org

CTGの建交労とちぎ

ダンブキャラバン栃木行動は八月三日に決定しました。要請先は栃木県と県警本部。参加できる人は組合事務所まで。



莫大な費用のかかる「キールアーチ」のデザイン案は白紙撤回となりましたが、工期の短縮は、下請業者、労働者への過重負担となる危険性が指摘されています。

国立競技場解体工事で過積載が常態化していた

国の責任
重大だ

国立競技場の解体工事は、業者選定の段階から異例でした。昨年行われた入札では「公平性を欠く手続きがあった」「官製談合の疑いがある」として三回のやり直しのすえに業者が決まりました。国会での追及によつて、談合については調査が進められています。ところが工事がはじまると、ある工区では下請重機が五割以上の

過積載を強要(断れば出入り禁止)、何人も

のダンブ労働者が検挙

されているといひます。

組合に相談してきたK

さんもやはり同工区か

らの残土を運搬中、白

バイに検挙されました。

Kさんはあと数日で

免許証の処分前歴が未

梢されるところでした。

Kさんは勇気をだし

て白バイ隊員に「国立

競技場の解体現場から

の残土だ。積みたくて

積んでる訳じゃない。

いまから一緒に現場に

末端の労働者いじめ
何が歴史的建造物だ

来てくれ」と訴えまし

た。しかし、白バイ隊

員は「これは運転手さ

んの問題だから」と反

則切符を作成するだけ

でした。

Kさんは訴えます。

「朝から走りっぱなし。

昼休みもなく、残業を

しても日給は変わりま

よう要請します。

世論は「廃案」を求めている

建設・運輸労働者も国内テロのリスク高まる



連日国会前では反対集会が。写真は学生中心の運動「SEALDs」。組合は「戦争する国にしない佐野市民ネットワーク」の金曜日宣伝行動に参加しています。



組合事務所にも「アベ政治を許さない」ポスター掲示。多くの団体、個人が意思表示しよう!

「戦争法案」の強行採決に国民の怒りは高まっています。「後方支援」に従事する自衛隊員のリスクが高まるとともに、国内でのテロリスクが高まることも重大な問題です。軍事施設の建設に従事する労働者や、武器、弾薬の輸送を担う運輸労働者も、テロの対象になる危険が高まります。二〇〇四年スペインマドリードでは列車爆破で一九一人が死亡、二〇〇五年にはロンドン地下鉄爆破で五六人が死亡、いずれもイラク派兵が原因でした。新幹線にガソリンを持ち込める日本など、テロリストのやりたい放題です。

国民監視「マイナンバー制度」

平成27年10月から、日本国内の全住民に通知される一人ひとり異なる12桁の番号

<p>通知カード (平成27年10月発行)</p> <p>通知カード 個人番号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 氏名 番号花子 住所 △県〇市〇町1-1-1 平成〇年〇月〇日生 性別 女 発行 平成〇〇年〇月〇日 〇市長</p>	<p>個人番号カード (平成28年1月以降に配布)</p> <p>個人番号 1234 5678 9012 氏名 番号花子 住所 △県〇市〇町1-1-1 平成〇年〇月〇日生 性別 女 発行 平成〇〇年〇月〇日 〇市長</p>
---	---

住民票がある人には今年一〇月以降、否応なく十二桁のマイナンバーが通知されます。来年一月からは、税の手続きや年金、医療保険、雇用、社会保険などにマイナンバーの利用が開始されます。政府は利便性の向上を宣伝していますが、将来的には口座などの資産状況や健康診断情報などに適用しようとしています。情報乱用、流出など、多くの危険性が指摘されています。